

《基調講演》

「公民教育は「公民としての資質・能力」とどう向き合うのか」 唐木 清志 (筑波大学)

「公民的資質」が「公民としての資質・能力」に置き換わったという事実、学校教育で展開される公民教育はどう向き合えばよいのでしょうか。この問いへの回答として、本基調講演では、「成果」と「課題」という2側面から迫ってみたいと思います。まず、成果ですが、「資質・能力」としてその明確化が図られ、目標と内容の再整理が図られることで、授業改善の方向性が定まりました。主体的・対話的で深い学びを実現する方法、児童生徒の学びを適正に評価する方法、こういった議論を本格化させることができます。また、すべての教科の目標が「資質・能力」で統一されたわけですから、教科間の連携もこれまで以上にしやすくなりました。カリキュラム・マネジメントを効果的に行うことで、公民教育の展開を学校教育全体で行うことも十分に可能です。その一方で、課題も存在します。かつては盛んに行われた『「公民的資質」とは何か』という議論が、今後は十分に展開されなくなることを危惧しています。「市民とは」「国民とは」、そして「公民とは」という検討を経て、その教育目標・内容・方法を吟味した上で授業実践を展開することが、公民教育にとっては必要な手続きになります。公民教育を通じて、われわれはどのような市民の育成を目指すべきでしょうか。このことを常に念頭に置き、公民教育実践は構想されるべきです。

《シンポジウム》

A 「『問いの構造化』でどのように公民としての資質・能力を育成するか」

「公民としての資質・能力」を育成するために、小・中・高等学校を通じて、単元を見通した問いを設定し、社会的事象の意義等を考察したり社会的な課題の解決を構想したりする学習が求められています。小学校学習指導要領解説によれば、問いとは「調べたり考えたりする事項を示唆し学習の方向を導くものであり、単元などの学習の問題はもとより、児童の疑問や教師の発問などを幅広く含むもの」とされています。これを踏まえつつ、本シンポジウムでは、シティズンシップ教育、経済教育、倫理教育においてどのように問いを軸にして単元を構造するのか検討し議論を深めます。

コーディネーター	峯 明秀	(大阪教育大学)
指定討論者	樋口 雅夫	(玉川大学)
シンポジスト	川口 広美	(広島大学)
	田村 徳至	(信州大学)
	小松 伸之	(清和大学)

B 「公民としての資質・能力を育成する学習をどのように評価するか」

「公民としての資質・能力」を育成するための学習評価は、小・中・高等学校を通じて、従来の4観点から3観点到整理されました。『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料』では、「内容のまとまりごとの評価規準」を作成し、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」を評価するとされています。これらを踏まえつつも、本シンポジウムでは、公民としての資質・能力を育成する学習の多様な評価のあり方について検討し議論を深めます。

コーディネーター	磯山 恭子	(国立教育政策研究所)
指定討論者	井上 奈穂	(鳴門教育大学)
シンポジスト	石本 貞衡	(練馬区立大泉中学校)
	渥美 利文	(東京都立農芸高等学校)
	岡田 了祐	(お茶の水女子大学)

C 「政治的中立性を保ちつつどのように公民としての資質・能力を育成するか」

今般の学習指導要領では、2015年の公職選挙法改正による選挙権年齢引き下げを踏まえ、主権者教育が重要視されています。高等学校においては主権者教育の副教材が配布されて「現実の具体的政治事象」を扱う授業が求められ、小学校においては歴史学習の前に政治学習が行われるようになりました。ここで問題となるのは教育基本法第14条2項で規定されている政治的中立性です。政治的中立性をどのように考えればよいのか、政治的中立性を保ちつつどのように学習を進めるのかという点について、政治学、主権者教育、法教育の立場から検討し議論を深めます。

コーディネーター	小貫 篤	(埼玉大学)
指定討論者	坪田 益美	(東北学院大学)
シンポジスト	寺本 誠	(お茶の水女子大学附属中学校)
	吉村功太郎	(宮崎大学)
	蓮見 二郎	(九州大学)

6. 参加費

事前納入：2,500円 当日納入：3,000円

7. 今後の日程

事前納入受付開始	2023年3月1日(水)
自由研究発表申し込み締め切り	2023年4月14日(金)
発表要旨原稿締め切り	2023年4月28日(金)
大会第二次案内(プログラム発送)	2023年5月12日(金) 予定
大会参加申し込み・参加費事前納入締め切り	2023年5月29日(月)
大会当日	2023年6月11日(日)

8. 大会参加申し込み

大会に参加される方は、2023年5月29日(月)までに以下のURLか右記のQRコードから大会のHPにアクセスしていただき、必要事項を入力し、送信してください。なお、申し込みは大会HPからもできます。また、郵送や電話での申し込みはできません。

<https://forms.gle/sHWe6ZXD6iz2ahAr5>

※ 参加費のクレジット決済後に大会参加申込フォームにご入力ください。

※ 当日の参加申込も可能です。

大会参加
申込フォーム



9. 自由研究発表申し込み

(1) 申し込み締め切り 2023年4月14日(金)

自由研究発表に申し込まれる方は、以下のURLか右記のQRコードからアクセスしていただき、必要事項を入力し、送信してください。なお、申し込みは大会HPからもできます。また、郵送や電話での申し込みはできません。

<https://forms.gle/FkiQGgJUf6EvBQN5A>

※ 自由研究発表の申込者は共同発表を含め、会員に限ります。

※ 自由研究発表の申込者は年会費納入の上、大会参加申込が必要です。

自由研究発表
申込フォーム



(2) 発表時間

発表20分、質疑10分の合計30分です。

(3) 発表資料及び発表方法

発表時に必要なPC、配布資料、発表資料(PowerPoint)等は、ご自身でご用意ください。自由研究発表は50部、シンポジウムは100部ご用意ください。

10. 発表要旨の原稿

(1) 提出締め切り 2023年4月28日(金)

(2) 書式 ※大会 HP にテンプレートを掲載しています。

A4 判用紙1枚(上下左右25ミリ空け, 文字数42, 行数42, 10.5ポイント, 明朝体でお願いします。また, テーマ, 氏名(所属)で6行取り, 「はじめに」などの本文は7行目から, 段組みは1段とします。)

(3) 提出方法

- 以下のフォームより①PDFファイルと②Wordの文書ファイルの2種類をご提出ください。その際, ファイル名は, 「発表者のお名前(代表者1名)_発表題目」としてご提出ください。
<https://forms.gle/LXpe2kgiP7rheUfY6>
- 発表要旨を提出する際には, Google アカウントへのログインが必要です。各自で Google アカウントへログインした上で原稿をアップロードしてください。
- フォームより提出できない場合は, 下記までご提出ください。
大会メールアドレス saitama.civicedu@gmail.com

発表要旨
提出フォーム



11. 注意点

(1) 基調講演とシンポジウムを録画し, YouTube で配信いたします。

(2) 配信に伴いまして, 以下の点にご留意ください。

- 教科用図書等の宣伝にならないようにご留意の上ご発言をお願いします。
- 児童・生徒の個人情報にご配慮をお願いします。
- 個人への誹謗中傷等にならないようにご留意をお願いします。

12. 大会参加費

(1) 納入先

2023年3月1日(水)から2023年5月29日(月)までに, 以下のURLからお振込みください。クレジットカード決済となっております。クレジットカード決済が難しい方は実行委員会までご連絡ください。

https://app.payvent.net/embedded_forms/show/63c8e4ea0fc4841085ba383c

13. お問い合わせ

日本公民教育学会第33回全国研究大会(埼玉大会)実行委員会

桐谷正信

埼玉大学教育学部社会講座

〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255

Tel 048-858-3193

E-mail saitama.civicedu@gmail.com

第33回日本公民教育学会全国研究大会(埼玉大会)ホームページのご案内

<内容>

大会のお知らせ, 各種フォーム, 参加費決済等を掲載しています。

<URL>

<https://sites.google.com/view/saitama33/>

大会HP

